

最近の図書館における電子化の動向

—大学図書館の再定義とその編集機能

佛教大学図書館専門員
飯野勝則

はじめに



従来の図書館

- ▶ 世界における「情報の集積地」
- ▶ 世界における「情報検索・提供技術の最先端」

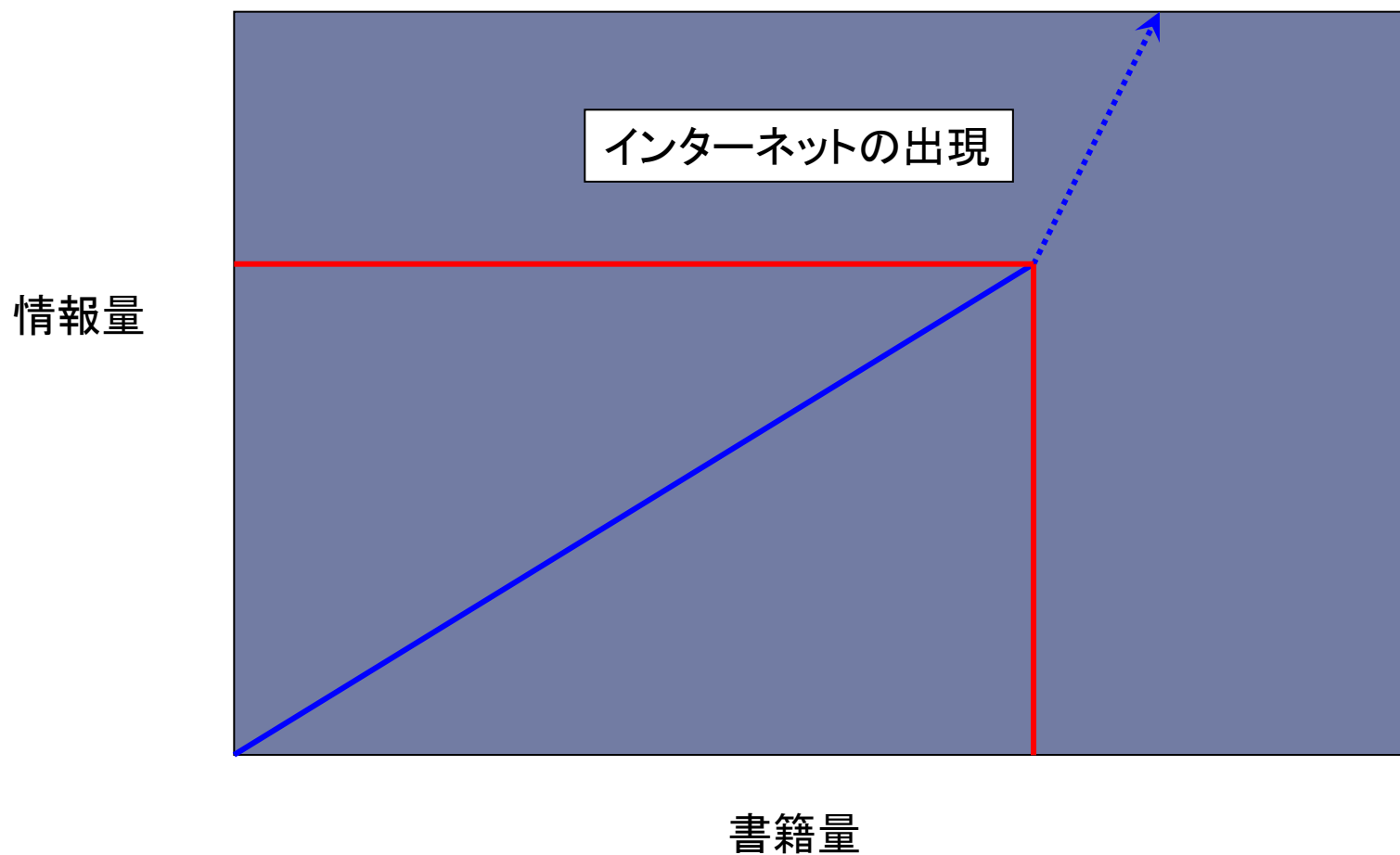


最近の大学図書館



- 大学図書館は「形のある」図書だけを提供しているわけではない
- 雑誌を電子化した電子ジャーナルや図書を電子化した電子ブック、データベースの提供は既に普及
- 「非来館型図書館」という概念の浸透
- 大学図書館資料購入予算に占める電子コンテンツの割合が既に7割を超えるところも・・・(ex.フロリダ大学)

世界における情報量



情報量の比較

▶ 佛教大学図書館の蔵書(90万冊)

新書12万字をテキスト化したとして、1冊24万バイト
新書90万冊の場合、24万バイト×90万冊=216ギガバイト

▶ Web上の情報量(無料 / サーフェス・ウェブ [表層ウェブ])

総務省 情報通信政策研究所によると6877テラバイト
(2009年3月推計)
単純計算して図書館の3万1838倍の情報量

▶ Web上の情報量(有償その他 / ディープ・ウェブ[深層ウェブ])



情報世界の現実



- 情報量 ≒ 書籍量という時代は過ぎ去った
 - 情報量はWebを中心とするデジタル世界が書籍中心のアナログ世界を凌駕する
 - インターネットが主流の情報世界の中で、図書館は生き残りを模索せねばならない
 - 「図書館」の位置づけを再度捉えなおす必要がある
-



図書館とWeb —電子化の流れの中で



情報技術からみた図書館とWeb

- ▶ 図書館のWebへの依存はコンテンツの電子化にとどまらない
- ▶ 図書館の提供コンテンツの検索システムや情報発信サイトにおいて、その依存は顕著である
- ▶ ただし図書館とWebの主流となっている情報技術の**差異**については検討の余地がある



類似外観と技術差異-OPACとGoogle



The screenshot shows the Bukkyo University Library OPAC search page. At the top left is a logo with a magnifying glass and books, labeled '蔵書検索' (Book Search) and '佛教大学図書館' (Bukkyo University Library). Below it is the text 'Bukkyo University Library OPAC'. There are two tabs: '簡易検索' (Simple Search) and '詳細検索' (Advanced Search). The '簡易検索' tab is active. On the left, under '資料区分' (Material Classification), there are several checkboxes: 図書 (Books), -和図書 (Japanese Books), -洋図書 (Foreign Books), -中図書 (Chinese Books), 雑誌 (Magazines), -和雑誌 (Japanese Magazines), -洋雑誌 (Foreign Magazines), -中雑誌 (Chinese Magazines), and AV資料 (AV Materials). In the center, under '検索条件' (Search Conditions), there is a 'キーワード:' (Keyword) input field with a warning message '▲キーワードを入力してください' (Please enter a keyword). Below it is a '並び順:' (Sort Order) dropdown menu with radio buttons for '昇順' (Ascending) and '降順' (Descending). At the bottom, there is a '一覧表示件数: 20' (Number of items displayed) dropdown menu. Two buttons, '検索' (Search) and 'クリア' (Clear), are at the bottom right.



The screenshot shows the Google Japan homepage. At the top is the Google logo with '日本' (Japan) next to it. Below the logo is a search input field. To the right of the field are links for '検索オプション' (Search Options), '表示設定' (Display Settings), and '言語ツール' (Language Tools). Below the field are two buttons: 'Google 検索' (Google Search) and 'I'm Feeling Lucky'. Below the buttons are two radio buttons: 'ウェブ全体から検索' (Search from the entire web) and '日本語のページを検索' (Search Japanese pages). Below that is a message: 'Internet Explorer にGoogle の検索エンジンも。今すぐアップデート' (Internet Explorer also has Google's search engine. Update now). At the bottom, there are several icons for services: YouTube, ニュース (News), 地図 (Maps), 画像検索 (Image Search), 検索案内 (Search Help), メール (Email), 写真管理 (Photo Management), ツールバー (Toolbar), プラウザ (Browser), and モバイル (Mobile). Below the icons are links for '広告掲載' (Advertising), 'ビジネスソリューション' (Business Solutions), 'Google について' (About Google), and 'Google.com in English'. At the very bottom is the copyright notice '©2009 - プライバシー' (©2009 - Privacy).

※OPAC: Online Public Access Catalog
(オンライン蔵書目録)

検索結果 (第1段階)

 **蔵書検索** 佛敎大学図書館
Buddhist University Library OPAC

検索画面 > 検索結果一覧

佛敎大学 - 該当件数: 752 件 (浄土宗) 1 2 3 4 5 6 7

- 1. 図書 浄家諸回向寶鑑 5巻 / 必夢集述
1-5 - 重刻 - [出版地不明]: [出版者不明], [江戸末期].
- 2. 図書 江戸芝三縁山増上寺
[東京]: 吉, [明治初期刊].
- 3. 図書 浄土教の新研究: 本論文 / 恵谷隆成著
1, 2 - [京都]: [恵谷隆成], [19-].
- 4. 図書 げんれい説法 / 中西玄禮著
京都: 白馬社, 20104.
- 5. 図書 浄土宗總本山知恩院全景圖
[京都]: 知恩院, [明治期].
- 6. 図書 観経秘決集: 現代語訳 / 證空 [著]
本文篇・上巻, 注解篇・上巻. - 京都: 浄土宗西山禅林寺派綜合教化センター, 2009 6-.
- 7. 図書 清代浄土宗著述研究 / 于海波著
第1版. - 成都: 四川出版集团巴蜀书社. - [成都]: 巴蜀书社, 2009.11. - (儒道释博士论文丛书).
- 8. 図書 浄土宗史 / 成田俊治, 伊藤唯真, 平祐史著
第2版. - [京都]: 浄土宗史懇話会, 1969.7.
- 9. 図書 浄土宗詠唱マニュアル: 『基本編』『実際編』 / 浄土宗吉水講編集
第2版. - 京都: 佛光大学院佛光大講堂, 2009.

Google [検索オプション](#)
[表示設定](#)

ウェブ全体から検索 日本語のページを検索

ウェブ

他のキーワード [浄土宗お経](#) [浄土宗戒名](#) [浄土宗浄土長宗](#) [浄土宗仏壇](#) [浄土宗法蓮](#)

浄土宗

浄土宗: 宗祖法然上人800年大遠忌 ... 浄土宗からのお知らせ 宗務庁からのお知らせ メールマガジン アンケート ご家庭・お子さまで 精進料理・なもちめん・子ども美術展 法然(浄土宗)ゲーム 仏教影絵 ばなし「法然さま」 平家物語新聞 ...
www.jodo.or.jp/~kyoseiji/ - [類似ページ](#)

浄土宗 - Wikipedia

すなわち、信空の没後、京都の浄土宗の主流となった証空の西山義、九州の草野氏の庇護を受けた舟長の鎮西義、東国への流刑を機に却って同地で多念義を成めた隆寛の長楽寺義、京都で証空に対抗して所業本願義を説いた長西の九品寺義の4派を指す。...

[概要 - 歴史 - 浄土宗寺院特徴 - 主要経論](#)
ja.wikipedia.org/wiki/浄土宗 - [キーマン](#) - [類似ページ](#)

浄土宗 総本山知恩院

京都市東山区。総本山。知恩院の七不思議、法然上人との関わり、年間行事案内。
www.chion-in.or.jp/ - [キーマン](#) - [類似ページ](#)

仏教解説: 浄土宗

浄土宗の宗祖法然は、長承2年(1133)美作国に生まれました。幼くして父を失った法然は道言にしたがって仏の道を志します。叔父の頼賢のもとで仏教を学んだ後、比叡山東塔西谷功德院の里門のもとで出家します。しかし、当時の比叡山は僧侶達が権力 ...
www.e-sogi.com/warekoe/bj3.html - [キーマン](#) - [類似ページ](#)

検索結果 (第2段階)



蔵書検索 佛敎大学図書館
Bukkyo University Library OPAC

検索画面 > 検索結果一覧 > 書誌詳細

[5 / 752]
◀ 前の書誌
次の書誌 ▶

RefWorks出力

浄土宗總本山知恩院全景圖
ジョウドシユウ ソウホンガンチオンイン ゼンケイズ

| 配架場所 | 巻次 | 請求記号 | 登録番号 | 状態 | コメント | ISBN | 刷年 | 請求メモ | 予約 |
|------|----|----------|------------|-----|------|------|----|------|----|
| 貴重書室 | | 083.6①20 | 0004047109 | 禁帯出 | | | | | |

☐ 詳細を非表示

| | |
|------|--|
| 出版者 | [京都]: 知恩院 |
| 出版年 | [明治期] |
| 大きさ | 1冊; 47×106cm |
| 別書名 | VT知恩院全景圖 |
| 一般注記 | 個別書誌作成(和漢古書) 地図資料 [縮尺表示なし] 銅版半色刷 一枚物 |
| 著者標目 | 知恩院 <チオンイン> |
| 件名 | NDLSH知恩院 |
| 資料種別 | 地図資料 |

文字の大きさ: []
お問い合わせ
サイトマップ



浄土宗
Jodo Shu



特集 special contents



宗祖法然上人
800年大遠忌

浄土宗について
about Jodo Shu

- ◎ 浄土宗とは
- ◎ 法然上人とは
- ◎ 宗祖法然上人800年大遠忌
- ◎ 梵唄宣言
- ◎ 寺院紹介
- ◎ 仏事(仏教)まめ知識
- ◎ 毎日のおつとめ



法然共生フォーラム

浄土宗の活動
our Activity

- ◎ レポート
- ◎ 開教(国内・海外)
- ◎ 人権同和
- ◎ ニュース
- ◎ 出版物
- ◎ ラジオ



法然セミナー



メールマガジン登録募集

関係団体リンク link

- ◎ 浄土宗ネットワーク
- ◎ 浄土宗出版

差異という格差

Google

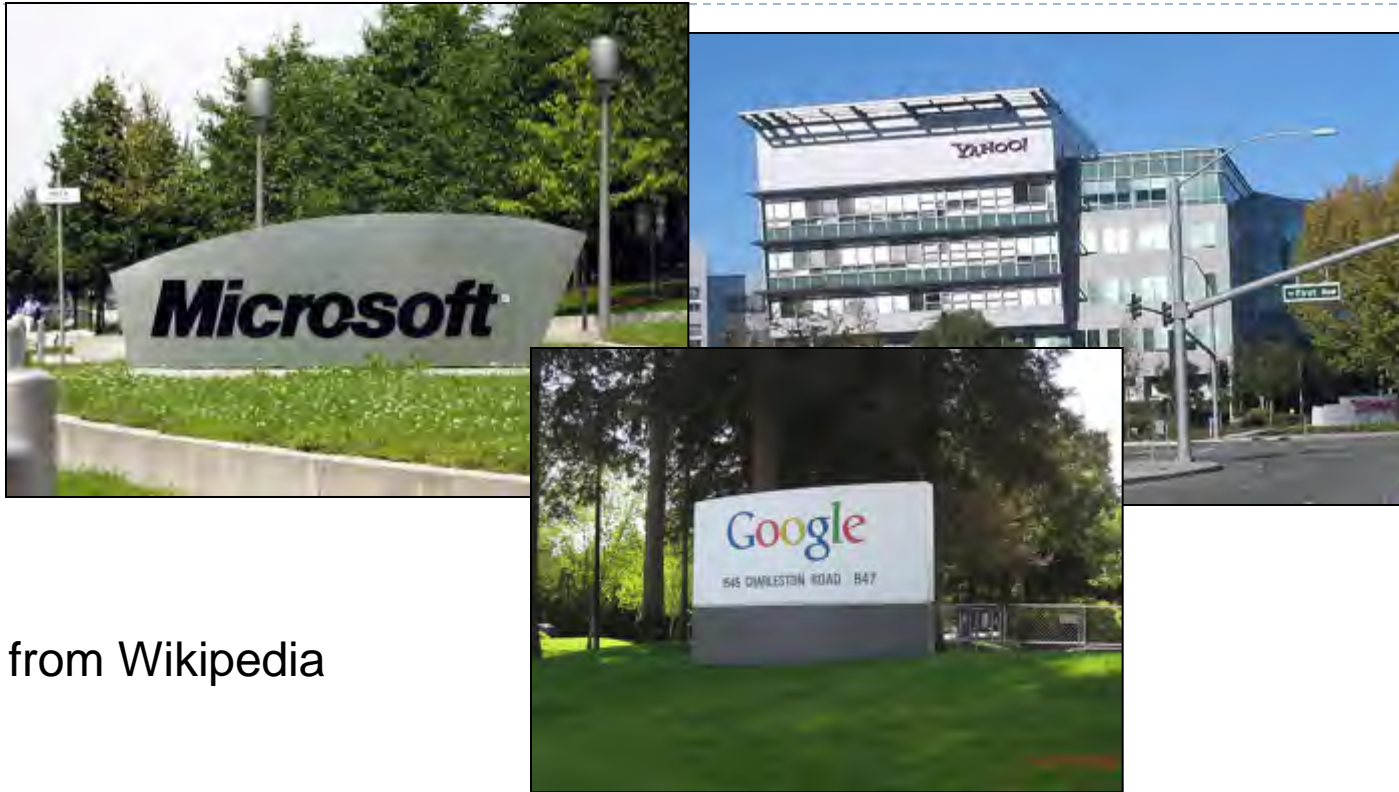
- Googleの検索結果上位は確かに重要
- Googleからの最終画面は、情報「そのもの」
- 故に情報の取捨選択に時間を要さない

OPAC

- OPACの上位は「？」
- OPACで利用者が「シーケンス」(表示順)の妥当性に気がつく可能性は「？」
- OPACの最終画面は、情報の「メタデータ」(「データのデータ」)
- 故に現物を見て、初めて情報の取捨選択が可能となる



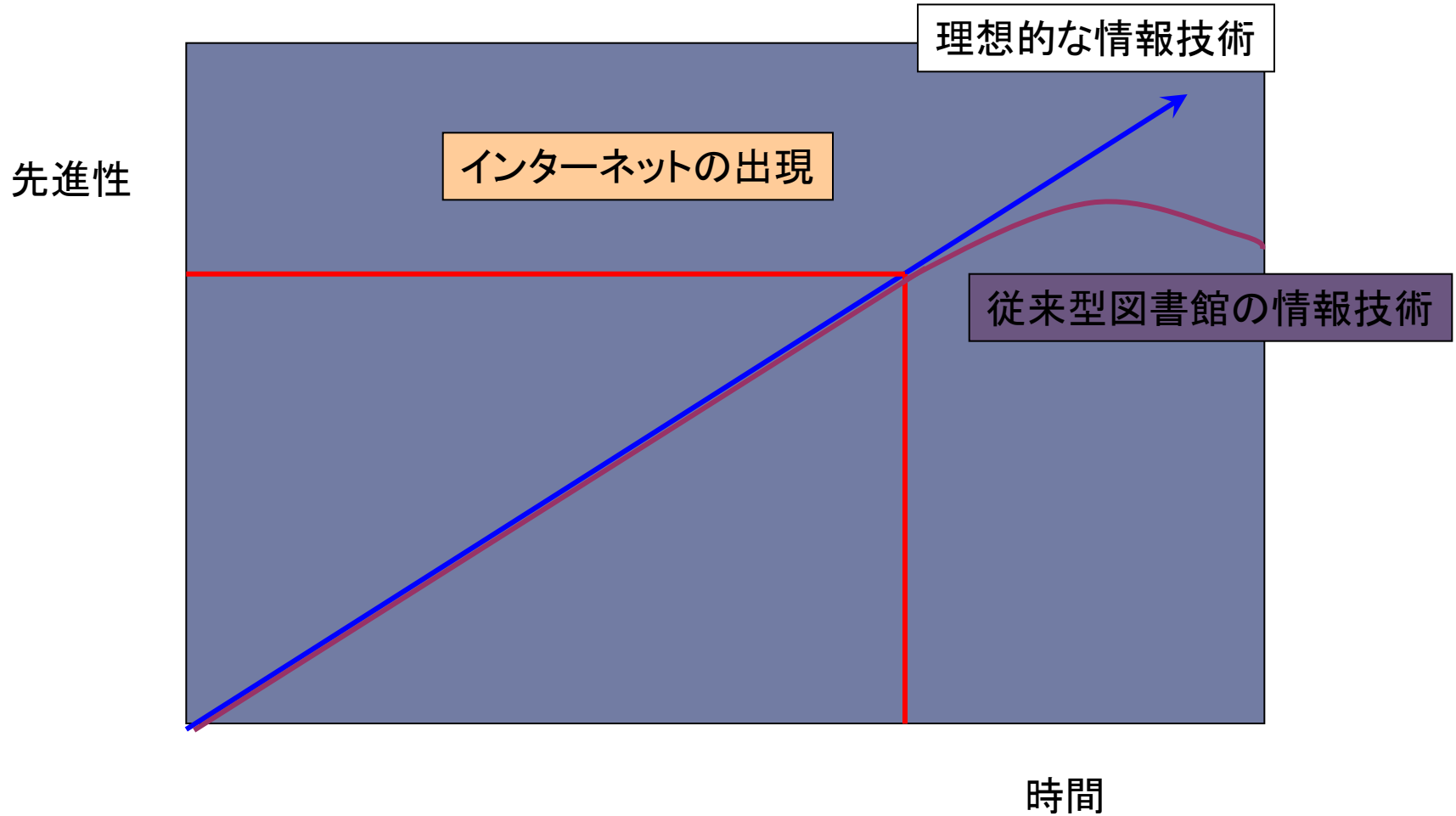
検索技術の現実



Photos from Wikipedia

- 利用者の「検索」の概念は、現実としてIT企業によって標準化されている
- 図書館の「検索」システムは、IT企業の「検索」システムに影響されている
- IT企業においてさえも、自社開発をあきらめるほど高レベルの技術である
- IT企業による「検索」システムは、**技術的にOPACよりも上位**である

情報技術と従来型図書館



図書館とWebの関係性

- ▶ 「情報の集積地」だった図書館とWebの関係には「量」において明確な上下関係が生じた
- ▶ 「情報検索・提供技術の先端地」だった図書館とWebとの関係には「検索技術」において明確な上下関係が生じた
- ▶ 「情報」分野において**図書館的アナログ世界**と**Web的デジタル世界**の新たな相関関係が生じた

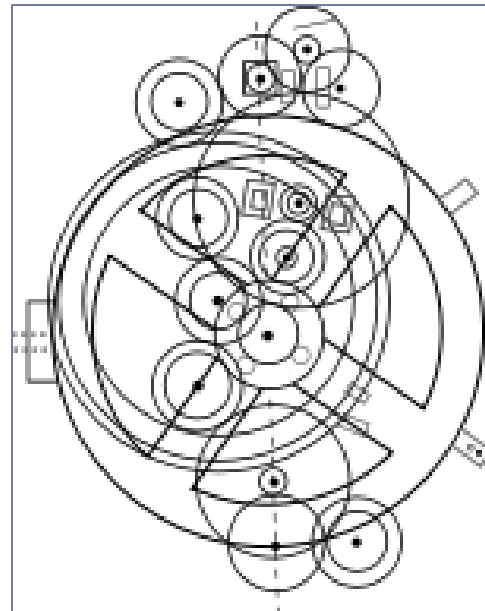
図書館の立ち位置を考える上での注目すべきエッセンス



アナログ世界とデジタル世界



アンティキテラ・メカニズム



“Antikythera mechanism” from Wikipedia

古代のアナログ・コンピュータ

デジタル概念を基にアナログ存在を再定義する



佛教大学図書館(成徳常照館)



“Antikythera mechanism ”
Photo from Wikipedia



図書館とは何か



有史以来の巨大な「アナログ・データベース」であり、
アナログとデジタルを融合した「ハイブリッド・データベース」とも言える



図書館とWebサイト



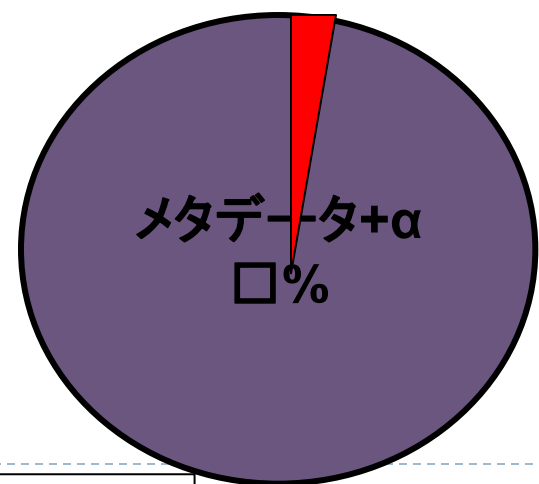
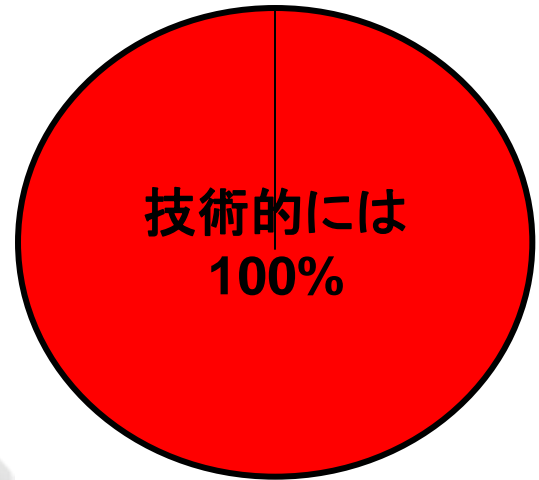
図書館もインターネットを構成する情報源のひとつと言える



Web技術で検索可能な範囲




デジタル



アナログ・ハイブリッド(図書館)

データベースとしての図書館展望

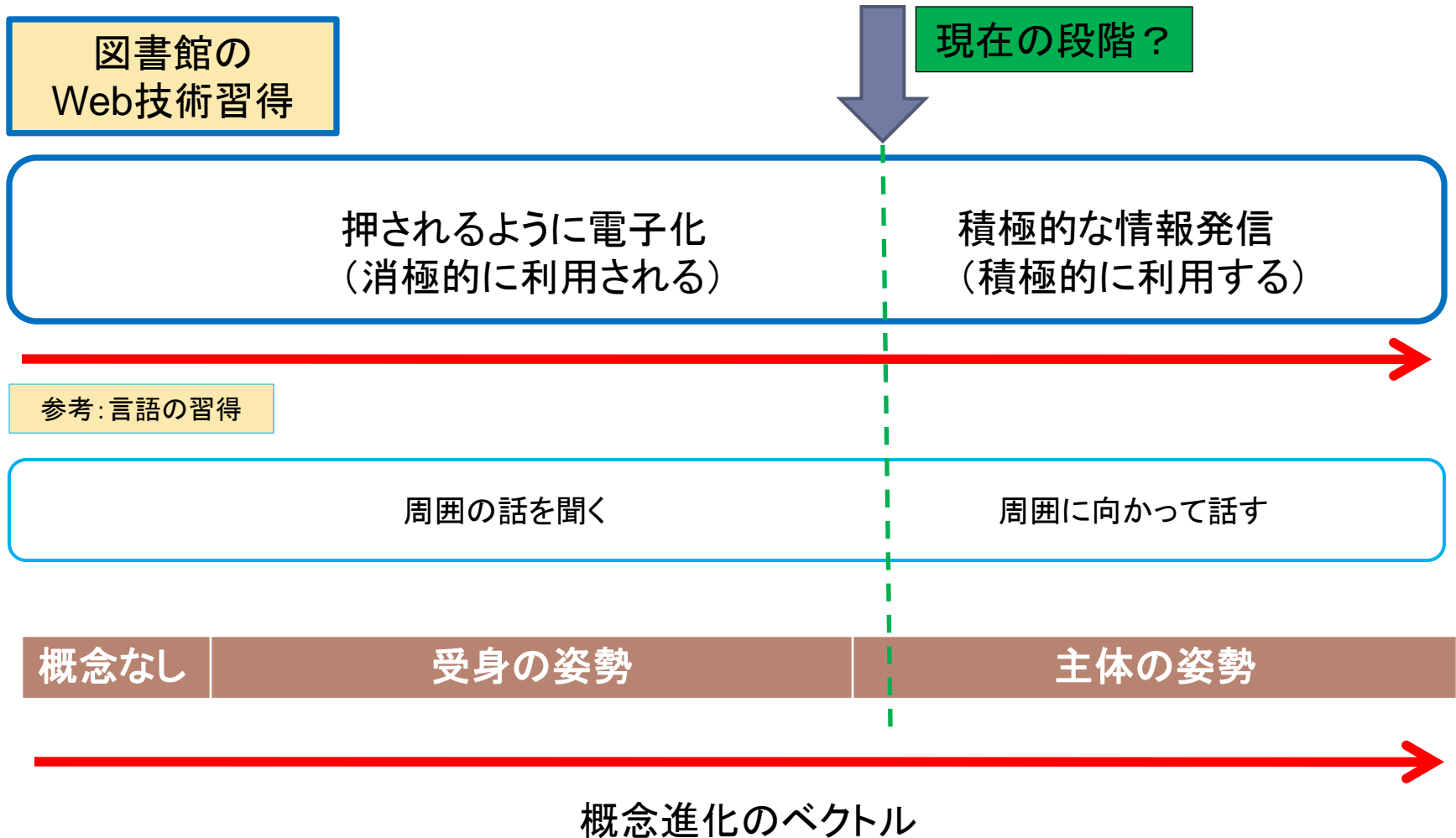
- ▶ デジタル・データベースにおいては、技術的・理論的には全てのコンテンツ検索が可能
- ▶ 図書館はその「**無料の原則**」に則り、検索可能な範囲をできる限り広げる努力が必要
- ▶ デジタル世界の「サーフェス」と「ディープ」の概念を図書館にも導入すべき

- ① 著作権が許す最大の範囲で、「検索され」「発信される」べき、情報を精査
 - ② 「サーフェス・ライブラリ」と「ディープ・ライブラリ」という概念を構築し、Webとの技術的・思想的一体化を進めていくことが望ましい
-
- 

図書館とWebの一体化

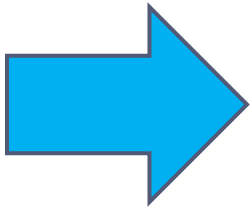


図書館は厳然として進化の過程にある



過去のWeb受容

- ▶ **多くの**図書館は当初「背中を押されるように」電子化を余儀なくされた
- ▶ 「電子ジャーナル」等、運営上のネガティブな問題を解決するために導入が進んだ技術も存在した
- ▶ 図書館が「Webデータベース」と再定義されたことで、Webに「検索される」コンテンツを増加させていくことは、発展の道筋として**正しい**と考えられる



基礎としての「受動的なWeb技術の利用」

受動的なWeb技術利用の例

初期(≒消極的)

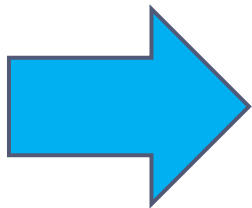
- ▶ 「カード目録」のOPAC公開
- ▶ 「電子図書館」といった画像コンテンツの公開
- ▶ 電子ジャーナルの購入

最近(積極的要素あり)

- ▶ 検索エンジンへのデータ提供(リポジトリ等)
 - ▶ 図書館Webサイトの検索エンジン最適化
-
- ▶

現在、そして今後のWeb受容

- ▶ 図書館は「Webデータベース」として、Webの最新技術を積極的に用いていく必要がある
- ▶ Webの最新技術は図書館の最新技術になると理解する
- ▶ 利用者の検索の概念を作る「IT企業」との技術的上下関係を意識し、**便乗すべき**
- ▶ 率先してWebの最新技術を取り入れることで、「情報の最先端」に近い、「準・先端」の位置を確保することが重要



発展としての「主体的なWeb技術の利用」

主体的なWeb技術利用の例

- a. キーワードの視覚化
- b. Library 2.0
- c. ディスカバリーサービス
- d. オープンソースの導入



a. 図書館的「キーワードの視覚化」



例：中国

中華料理

- **中華料理の歴史**
高橋竹太郎 一 有朋社 2004年 186p 一 (新装版) 2011
- **中華料理の王道**
藤井清一 文芸春秋 2004年 198p 一 (文庫新書 194)
- **中国料理の達人**
奥村昌一 一 講談社 2000年 202p 一 (講談社文庫 1502)
- **中華料理の文化史**
高橋竹太郎 一 文芸春秋 2007年 234p 一 (文芸春秋 124)
- **中華料理**
高橋竹太郎 一 有朋社 2002年 238p 一 (新装版)
- **中華料理**
- **さらば私の調理道具 藤井清一の料理人生**
藤井清一 文芸春秋 2009年 198p 一 (文芸春秋 191)

より図書館的に

リサーチ・ナビ
国立国会図書館

検索

リサーチ・ナビへようこそ

「本をさがす」

- 国立国会図書館にあるかさがす
 - 国立国会図書館にある本をさがす
 - アジア諸言語の本をさがす
 - 明治・大正時代の本をさがす
 - 江戸時代以前の本、雑誌、漫画を見る
 - 児童書(昭和30年代以前のもの)をさがす
 - 他の図書館にある本もさがす
- 本の種類からさがす

| | |
|----|-------------|
| 図書 | AV資料(音楽、映像) |
| 雑誌 | 統計 |
| 新聞 | 地図 |

 - 規格・博士論文・テクニカルレポート
 - 江戸時代以前の本、雑誌、漫画
 - 児童書
 - アジア諸国関連資料

「しらべるヒント」

分野 カバーする内容

中国の歴史 東洋哲学 思想史 アジア

東アジア 中国の思想史 アジアの国

中国

関連語(80件)

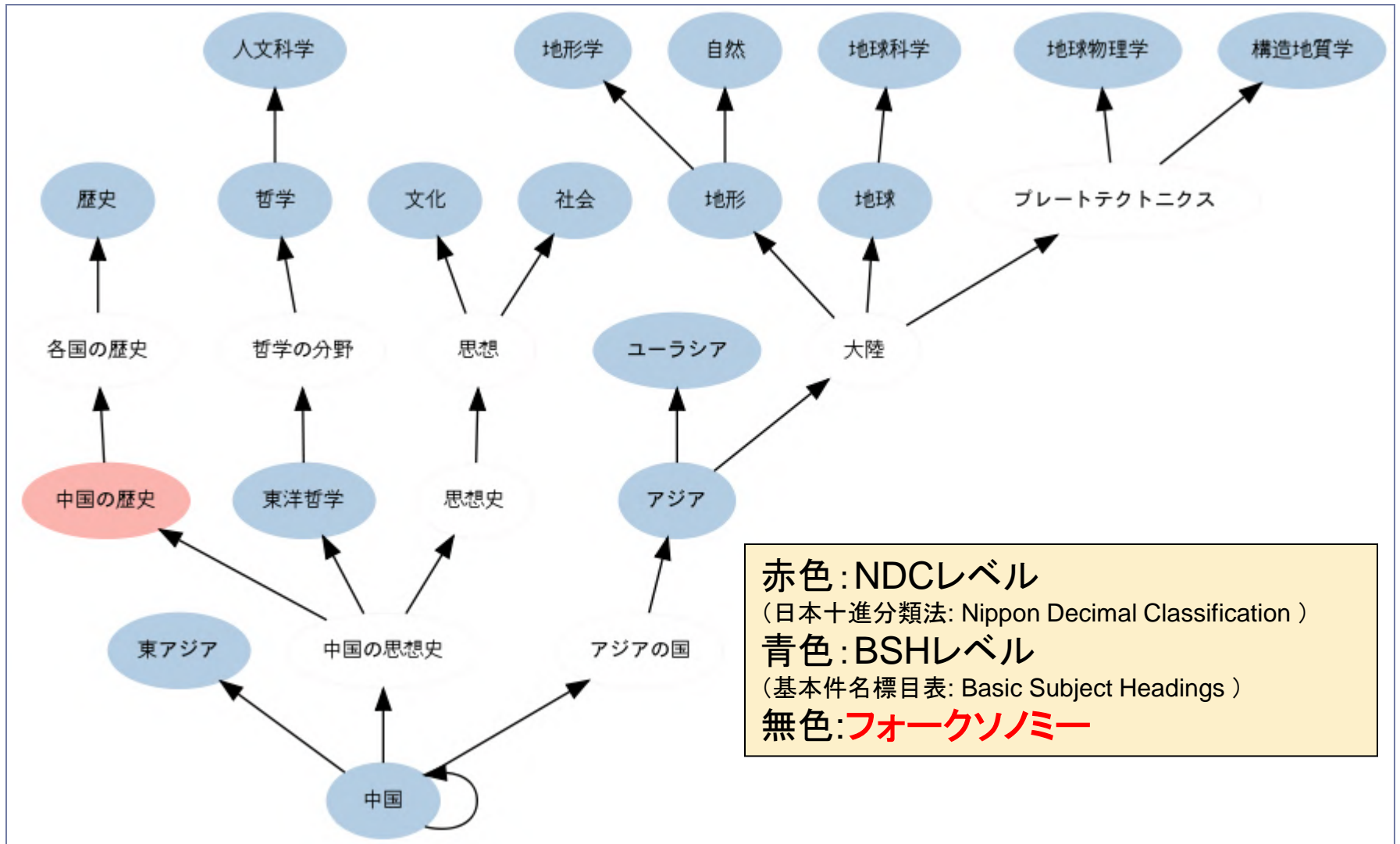
C-ROX アジアの国 アムール ウズバー シーズー チャイナシボク ムンク /シ/ ペキニーズ 世界アマチュ

ア国多言語検定 **中国** 中国に関するテレビ番組 **中国の交通** **中国の人物** **中国の地理** 中国の少数民族 中国の思想史 **中国の政治** **中国の教育** **中国の文化** **中国の歴史** 中国の画像 中国の科学技術 中国の組織 中国の経済 中国の軍事 中国人 中国人の人名 中国人民共和国 中国語 中国各地 中国朝野協会 中国朝野甲種リーグ戦 中国朝野

中国語学 **中国学** 中国式 中国当局 中国政治 中国教育 中国文化 **中国本土** 中国王朝 中国経済 中国選挙 中国戦線スタッフ検目 中国戦線のテンプレート 中国戦車一覧 中国軍事 中華人民共和國 中華人民共和國政府 中華圏 中華文化 中華民族 伝統中国医学 元号一覧 全国新聞個人転 原日デジ 原日活 古魚魚博 国家中央軍事委員会 國家分治法 大連民族主義 古宮門事件 古宮集録 露演集録 志幾人 故郷蘭戦 日中関係 蘭博録 高アジア 歴史地名 運好 運民族 現代中国 華北 國民 程中道

例：中国

図書館的分類とWeb上の概念との融合



フォークソノミーとは？

JapanKnowledge⁺

情報・知識 imidas

フォークソノミー [情報通信産業]

folksonomy

利用者が、インターネットのコンテンツを自分の好みに収集・分類すること。「人々(folks)」と「分類(taxonomy)」とを組み合わせた造語。従来のインターネット上での情報分類は、ディレクトリ型検索エンジンを代表とした提供者側の、階層構造をともなう分類であるが、フォークソノミーでは、利用者が自らタグとよばれるインデックス情報を付加し、情報を分類・整理している。ネットワーク上の写真共有サービス「Flickr」や、ソーシャルブックマーク・サービスの「del.icio.us」はフォークソノミーを利用した代表的なサービス。前者は、写真登録者(アップロードした人)が自由にタグを付与してキーワードとすることにより、写真を介して利用者同士を結びつける。また、後者は、ブックマーク(お気に入り)をタグづけし、共有することにより、同じ指向のブックマークから有益な情報を見つけやすくなっている。

©Shueisha



フォークソノミーの出典

カテゴリ: 出典を必要とする記事/2009年9月 | 中国 | 中国の思想史

最終更新 2010年7月26日 (月) 22:19 (日時は個人設定で

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの

プライバシー・ポリシー ウィキペディアについて 免責事項

サブカテゴリ

以下にこのカテゴリへ属しているサブカテゴリ 16 個中 16 個を表示しています。

• [+] 中国の画像 (2)

• [+] 中華人民共和国 (13)

• [+] 中国関連のスタブ項目 (4)

• [+] 中国関連のテンプレート (7)

• [+] 中国関連一覧 (1)

• [+] 中国の科学技術 (9)

く

• [+] 中国の軍事 (4)

こ

• [+] 中国の交通 (5)

し

• [+] 中国人の氏名 (2)

• [+] 中国の社会 (8)

• [+] 中国の人物 (12)

せ

• [+] 中国の政治 (11)

ち

• [+] 中国の地理 (18)

て

• [X] 中国に関するテレビ番組 (0)

ふ

• [+] 中国の文化 (24)

れ

• [+] 中国の歴史 (27)

カテゴリ: アジアの国 | 東アジア

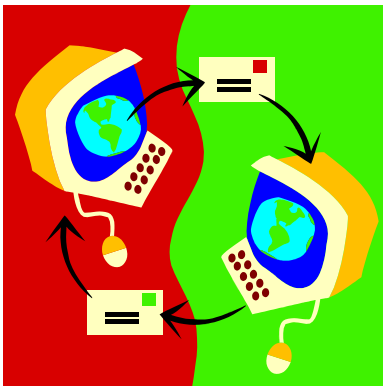
最終更新 2010年7月23日 (金) 08:57 (日時は個人設定で未設定ならばUTC)。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。

プライバシー・ポリシー ウィキペディアについて 免責事項

b. Library2.0とは？

- ▶ Web2.0を図書館Webに拡張して生まれた概念
- ▶ コンテンツの提供者たる図書館と、コンテンツの利用者との間に、双方向での情報交換がなされている状態
- ▶ 図書館とWebとの一体化を促進し、かつ図書館のWebに対する親和性を証明する概念のひとつ
- ▶ 「リサーチナビ」も国会図書館の運営を前提に考えれば、フォークソノミーによる**Library2.0の一形態**



Web2.0

竹岡+トピックと回答のタイトルと本文

4件中1-4件表示

▼ ツリ 表示 ▶ 所出題表示 ▼ タイトルのみ表示 ▶ タイトルと本文表示

- 1 関空からウィーンへの行き方とそれらの観光について [リンク](#) 18:10:19 10/19/09
- 2 [おもしろ](#) [リンク](#) [コメント](#) 09:10:19 02/27
- 3 [おもしろ](#) [リンク](#) [コメント](#) 07:10:19 09/04
- 4 [by 関空からウィーンへの行き方とそれらの観光について/残念ですが](#) [リンク](#) 18:10:19 10/19/09

1

▲ ツリ 表示 ▶ 所出題表示 ▲ タイトルのみ表示 ▶ タイトルと本文表示

> この質問+トピックの回答を掲載する

ORGANIZING FOR AMERICA BLOG

Health Reform Video Challenge Deadline: Midnight Tonight

by Christopher Hass | 2009年10月19日 1:39:15



The deadline for entries into the OFA Health Reform Video Challenge is **midnight tonight**.

Making a 30-second ad is a unique opportunity to add your voice and your creativity to the health reform debate. The top 20 videos will be seen by millions of OFA supporters nationwide, and the winning entry will be aired on national television.

Supporters across the country will have the opportunity to view and weigh in on their favorites, alongside a panel of judges that includes Black Eyed Peas front man will.i.am; director and animator Seth MacFarlane; actors Kate Walsh, John Cho, Rosario Dawson, Olivia Wilde, and Dulé Hill; Democratic National Committee Chairman and Virginia Governor Tim Kaine; and David Plouffe, campaign manager for President Obama's campaign.

We're looking for videos that are serious or funny, animated or live action, simple or complex — as long as they make the case in 30 seconds.

Submit your entry, at BarackObama.com/VideoChallenge.

Email to a friend
Digg Stumble del.icio.us

Reader Comments

[Write a Comment on this Post](#) [Comments RSS](#)

HEALTH CARE REFORM | [Report to Admin](#) [Reply](#)

By [Hélène](#), with an [H...](#) like in [Barack](#) ! Yesterday at 1:01 pm EDT (Updated Yesterday at 1:01 pm EDT)

will be the winner !

Re: HEALTH CARE REFORM | [Report to Admin](#) [Reply](#)

By [Czarina Jacqueline O'Boomer](#) - "O' beautiful, for spacious skies" Yesterday at 1:09 pm EDT (Updated Yesterday at 1:09 pm EDT)

Congrats on 1st, Hélène!

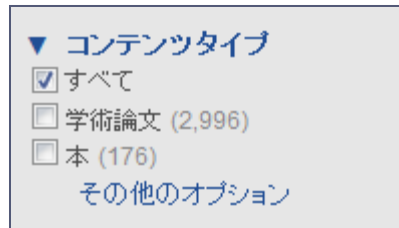
Health Care/Insurance Reform in 2009!

c. ディスカバリーサービス

- ▶ 図書館所蔵の冊子体図書から電子ジャーナルやデータベースに至るまでを横断して検索できる図書館専用「**検索エンジン**」
- ▶ IT企業のWeb検索エンジンの技術を流用し、あらかじめ検索先のデータを内部的に格納し、インデックス化している
- ▶ 利用者の利用動向を反映したシーケンスを作成できる
- ▶ **ディープ・ウェブ**のコンテンツを検索できることが特徴



ディスカバリーサービスの例



- 佛教大学図書館Summon(構築中・非公開)
- 冊子体の所蔵図書・雑誌のタイトル等と「電子ジャーナル」の論文内容等を横断的に検索

ディスカバリーサービスとLibrary2.0

The screenshot shows a library catalog entry for 'シャフト超全集!!'. The page includes a header with '詳細' and '検索結果一覧へ戻る'. The main content area contains the book's title, ISBN/ISSN, subject (アニメーション), publisher (洋泉社), and publication year (2010.7). There are several annotations: a red circle around the 'レビュー' section, specifically highlighting the text 'ログインしてレビューを書く'; another red circle around the 'タグ' section, highlighting the text 'ログインして付与したタグを見る/新しく追加する'. The right sidebar contains options to save the record (Eメール, 印刷) and a section for tags.

シャフト超全集!!
ISBN / ISSN: ISBN9784862485670
主題: アニメーション;
関連タイトル: 洋泉社mook
出版社: 東京: 洋泉社
出版年: 2010.7
形態: 111 p., 図版[2] p.: 挿図; 30 cm..
言語: 日本語
[書誌レコードの詳細](#)
[この資料をAmazon®で見る](#)
 My Libraryへ追加 [日吉 3階東閲覧室 | B@778.7@Sh1@1 | 30101994427](#)

他地区所蔵資料の状態と配架場所を確認:
[日吉 3階東閲覧室 | B@778.7@Sh1@1 | 30101994427](#)

レビュー
この資料の評価 **10/10** (10/07/11):
"amazonの紹介記事「オトナアニメ」が判型を大きくして刊行する 別冊第1弾は、現在最も刺激的な作品を送り続ける 映像工房「シャフト」を1冊まるごとフィーチャー!! これまで本誌で取り上げた内容に加え、作品解説、関係者の新たな証言を交えながら、彼らが制作した作品たちの魅力を徹底に解剖する!! しかも! 『化物語』と『ひだまりスケッチ』のオリジナルポスターも付いています!"
[ログインしてレビューを書く](#)

この資料を保存
 Eメール
 印刷

タグ [タグとは?](#)
自分が付けたタグ:
[ログインして付与したタグを見る/新しく追加する](#)
みんなが付けたタグ: [クラウド/リスト](#)
ef さよなら絶望先生 はじめにだっしゅ ひだまりスケッチ まりあほりっく アニメダンス インザヴァンパイアランド ネギま 久米田康治 化物語 真のあらし 斎藤千和 新井昭之 **日吉メディア教員のオススメ本2010** 月詠 -moon phase- 神谷浩史 荒川アンダーザブリッジ 西尾維新
[タグページ](#)

- 慶応大学図書館KOSMOS
- 利用者によるレビューや評価、タグ(フォークソノミー)によるLibrary2.0を実現

d. オープンソース

JapanKnowledge⁺


情報・知識 imidas

オープンソース[情報通信産業]

open source

ソースコード(プログラムのオリジナルコード)をインターネット上の利用者間で共同開発し、無償で利用可能な形で公開されたソフトウェアのこと。世界中のだれでも自由に改良、再配布が行えるというメリットがある。FOSS(free open source software)ともよばれる。Linux(リナックス)やOpenOffice(オープンオフィス)が代表的だが、このほか、**ポータルサイト**(インターネット上の情報の所在をわかりやすく整理したホームページ)や掲示板、**ブログ**などで使用するソフトウェアがある。使用許諾については、**GNU(グニユー)** コピーや改変の自由を基盤とする推進プロジェクトなどが基本的な枠組みを示している。利用者間での共同開発の場としてはSourceForgeなどがある。

©Shueisha



オープンソースの利用例

九州大学附属図書館 蔵書検索
OPAC

九州大学 図書館KAC ヘルプ | Encl

以下の条件で検索しました。

資料区分: 全資料, 和洋種別: すべて, フリーワード: 中国

23090件ヒットしました 図書(2255) 雑誌(441) 電子ジャーナル(21) 視聴覚資料(76)

1 - 20 件目

1 変容する中国の労働法 「世界の工場」のワークルール / 山下昇, 鎌敏編著 -- 九州大学出版会, 2010.1. -- (九大アジア叢書, 14) [中央図書館 文芸学図書室]

2 宋家王朝 中国の富と権力を支配した一族の物語 / スターリング・シークレーブ [著] 田畑光永訳, 上, 下. -- 岩波書店, 2010.1. -- (岩波現代文庫, 社会, 196-197) [工学系図書室]

3 中国の自動車産業 / 広島大学大学院総合科学研究科編, 山崎修爾責任編集. -- 丸善, 2010.1. -- (叢書インテグラーレ, 008) [中央図書館]

4 高まる生活リスク 社会保障と医療 / 飯島渉, 澤田ゆかり編. -- 岩波書店, 2010.1. -- (叢書中国問題叢刊, 10) [中央図書館 Q-Commons]

5 読書雑誌 中国の史書と宗教をめぐる十二章 / 吉川忠夫著. -- 岩波書店, 2010.1. [中央図書館]

6 清代帆船沿海航運史の研究 / 松浦肇著. -- 関西大学出版部, 2010.1. -- (関西大学東西学術研究所研究叢刊, 33) [史学系図書]

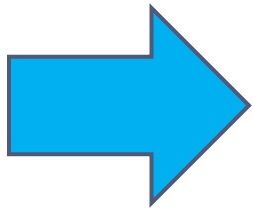
- 九州大学図書館きゅうと
- オープンソースの「ディスカバリーサービス」
- eXtensible Catalog Project

図書館における情報編集機能の変化



従来の図書館による提供情報の「編集」

- ▶ 各図書館の特性を踏まえての大まかな蔵書（提供情報）の構築
- ▶ 大規模な図書館ほど提供情報も個性的
- ▶ 「選書基準」に従った「1タイトル」単位でのコンテンツ購入による、提供情報の「編集」
- ▶ 図書館員の対面レファレンスによる提供情報の「編集」



利用者の入手できる情報に対し、強い編集権

現在の図書館による提供情報の「編集」 ーデジタルコンテンツに潜む問題

- ▶ 各図書館の提供情報の「一時的」均一化



ローカルデータベースの数は多くない

- ▶ 大規模な図書館ほど提供情報は没個性的



グローバルに購読できるモノはすべて購読

- ▶ 電子ジャーナル等1タイトルごとの「選書」による提供情報の「編集」が困難



パッケージとしてのみ購読が可能

現在の図書館による提供情報の「編集」 ーデジタルコンテンツに潜む問題

- ▶ 図書館員よりも「ウィキペディア」、「Yahoo!知恵袋」



デジタルコンテンツへの信頼過剰

- ▶ 利用者による図書館提供情報の「編集」



Library2.0は図書館の情報編集権を侵さないか

- ▶ 図書館でのネットサーフィン的一般化

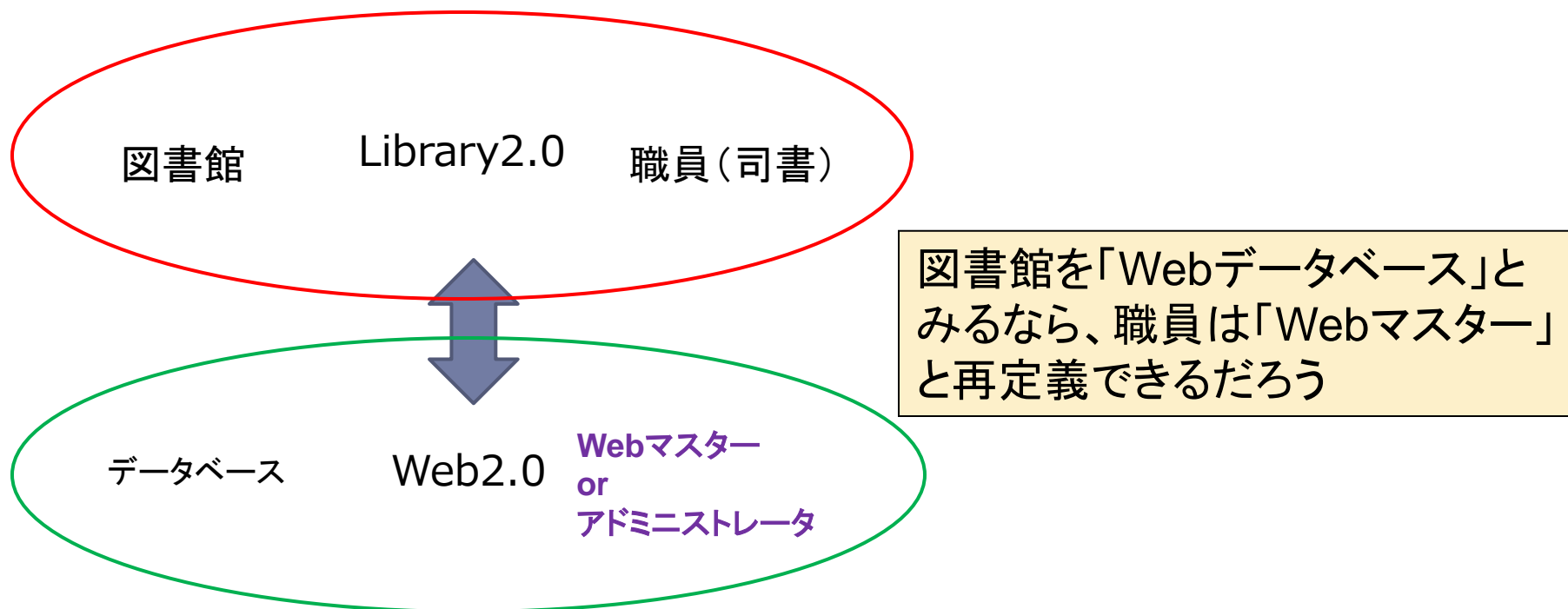


図書館として無制限の情報提供を許すべきか

利用者の入手できる情報に対する編集権はアナログコンテンツの場合ほど強くない

デジタルコンテンツと向き合うには

- ▶ 図書館が提供するデジタルコンテンツの多くは、Web上のデジタル世界の常識で動くことを理解する必要がある
- ▶ 図書館の再定義とともに図書館職員の職責も再定義されなくてはならない



Webマスターとして

- ▶ 「Webデータベース」としての図書館デジタルコンテンツを編集し、提供する
- ▶ 「選書」の対象コンテンツの規模は従来の図書から、外部の「データベース」そのものへと拡大せざるを得ない
- ▶ 図書館の提供情報が利用者により編集されても、できる限りそれを尊重せねばならない
- ▶ 情報提供の中心となる「図書館ポータルサイト」に傾注する必要がある



従来の図書館員(司書)の概念から離れたWebスキルが必要

図書館を生かす

ーデジタルコンテンツの情報「編集」

- ▶ 図書館の強みは「信頼できる情報」を提供してきたこと
- ▶ 玉石混交のデジタル世界においても、これを行えるのは人というアナログ存在が介在する図書館しかない
- ▶ この姿勢を貫きGoogle等との差別化を図ることで、図書館は「機能」として、今後も生き残れる可能性がある

具体的には

- ① デジタルコンテンツのいわばフィルターとして、「検閲」にならない範囲で情報を編集・提供する
- ② その信頼できる窓口として、図書館ポータルサイトあるいはディスカバリーサービスの充実が必要となってくる
- ③ 図書館の存在意義を考えれば、少なくとも図書館内での自由なネットサーフィンを提供することは、慎重になるべきだろう

図書館を生かす

—アナログコンテンツの潜在力

- ▶ Web上に蓄積された情報は、Web登場後に作成されたものであり、過去の情報は比較的薄い
- ▶ 過去の情報については、アナログコンテンツがデジタルよりも有用
- ▶ 図書館は「Webデータベース」として機能面では「Web」に同化するべきだが、アナログコンテンツの「完全」同化はありえない

具体的には

- ① GoogleがGoogle Book Searchを作りたがる理由を正しく認識する
- ② アナログとして価値のあるコンテンツを核として、特徴のある「ハイブリッドWebデータベース」としての位置を模索する
- ③ アナログとして独自性の発揮できるコンテンツの収集・発見に努める必要がある

おわりに

—再定義から見えるもの

- ▶ 図書館が情報世界の「帝国」だった時代は過ぎ去った
- ▶ 図書館は情報世界の新しい秩序の中に身をゆだねるべきである
- ▶ 図書館には積み重ねられた歴史と伝統が存在し、ここには資源としての価値がある
- ▶ 今後、コンテンツと技術の問題から、大学図書館と公共図書館の分化は著しく進んでいく
- ▶ 図書館に必要とされる人材も大きく変わっていく

図書館は自ら変わる勇気を持たねばならない
坐して情報世界の辺境になるべきではない



ご静聴ありがとうございました

